

令和5年度実施 尼崎市職員採用試験案内

事務(ICT専門員)

特定任期付職員・係長級採用

尼崎市のDX推進のため、豊富な実務経験や高度な専門知識を活かして活躍いただける職員を募集します。

1 求める人物像

- ✓ 本市におけるDXの推進に関して意欲をもって取り組んでいただける方
- ✓ 急速に進展するICTのすう勢や新たな環境変化など、その社会情勢を的確に捉え、市政に効果的なICTを活用した業務改革の施策を提案いただける方
- ✓ 豊富な実務経験や高度な専門知識を活かして、行政運営に強力かつ着実にICTを適用していただける方

2 実務経験の例

- ✓ ICTを活用した業務改善に係る企画立案、プロジェクトへの参画、マネジメント等の経験
- ✓ ネットワーク環境を含めた情報システムの構築、保守、運用の経験
- ✓ RPAやローコード開発ツールを活用した業務改善の実務経験

※ 特定任期付職員 … 高度の専門的知識経験を有する者を、任期を定めて当該知識経験等が必要とされる業務に従事させるため採用する職員(地方公共団体の一般職の任期付職員の採用に関する法律第3条第1項に規定)

【申込方法・受付期間】

インターネットによる申込

令和5年12月15日(金)

～ 令和6年1月21日(日)

※市役所窓口では一切受け付けできません<郵送・持参不可>



<https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/shis/ei/bosyu/syokuin/1035306.html>

または
市ホームページのトップページから
「1035306」でID検索

お問合せ先 尼崎市総務局人事管理部人事課 (本庁舎中館4階)

〒660-8501 尼崎市東七松町1丁目23番1号

電話 (06) 6489-6177 (直通)

FAX (06) 6489-6170

E-MAIL ama-saiyou@city.amagasaki.hyogo.jp

1 職務内容及び任期

職種	職務内容	任期
事務	<p>(1) 行政運営におけるDXの推進等に関する業務 ICTのすう勢、国の動向、市政課題を的確に捉え、本市行政運営におけるDXを推進するにあたり必要な庁内調整、システム事業者等との調整、スケジュールの検討などのマネジメント又はその補佐を行う。</p> <p>(2) 業務改善を目指したシステム化に関する業務 現在本市が導入しているRPA、ローコード開発ツールを活用したシステム化やAI等による業務改善について企画立案、実現に向けた調整、工程管理を行う。また、緊急時において機動的なシステム化の提案と実施に向けた調整等を行う。</p> <p>(3) 職員のICTリテラシー向上に関する職員の育成 職員のICT導入やDX及び情報セキュリティに関するリテラシーを向上させる施策を企画立案することによって、職員の育成を図る。</p> <p>(4) 一般行政事務</p>	<p>令和6年4月1日 ～令和9年3月31日 (3年)</p> <p>※採用日は、別途調整することも可能です。 ※採用日から5年を超えない範囲で任期を更新する場合があります。</p>

2 試験区分、採用予定人員及び受験資格

試験区分	採用予定人員	受験資格
		資格・経験等
事務 (ICT専門員)	1人	<p>次のいずれも満たすこと</p> <p>①平成29年4月1日から令和6年3月31日までの間に民間企業等におけるシステム開発・構築・研究・運用、システム運用業者への指導、技術相談等情報処理関係の職務経験が令和6年3月31日現在で5年以上ある人(注2)</p> <p>②独立行政法人情報処理推進機構が実施している情報処理技術者試験のうち、注3に示すもののうちいずれかに合格していること。又は同等以上の知見を持っていること(面接や申込様式で確認)。</p>

注1) 地方公務員法第16条(欠格条項)のいずれかに該当する人は受験できません。

注2) ① 「民間企業等における職務経験」とは、会社員や団体職員、自営業者等としての職歴を指します。また、「職務経験」とは、雇用形態にかかわらず、1つの事業に1週間当たり30時間以上従事したものを指します。

② 職務経験が複数ある場合には、同一民間企業等で1年以上継続して就業していた職務経験に限り、期間を通算することができますが、同一期間内に複数の職務に従事した場合には、いずれか一方のみの職歴に限ります。

③ 5年以上の職務経験に育児休業・介護休業期間は全て含みますが、そのうち当該期間を除いた実際の勤務期間が「3年以上」あることが必要となります。その他、退職等で休んでいた期間は職務経験に含みません。

④ 令和3年4月1日から令和6年3月31日までの間で、1年以上の勤務実績があることが必要です。

⑤ 最終合格決定後、職歴証明書又は確定申告書の写し(自営業者の方の場合)等を提出していただきます。

- 注3) ■ ITストラテジスト試験 ■ システムアーキテクト試験
 ■ プロジェクトマネージャ試験 ■ ネットワークスペシャリスト試験
 ■ データベーススペシャリスト試験 ■ エンベデッドシステムスペシャリスト試験
 ■ ITサービスマネージャ試験 ■ システム監査技術者試験
 ■ 情報処理安全確保支援士試験 ■ 応用情報技術者試験

※独立行政法人情報処理推進機構が実施した試験(平成16年以前に財団法人日本情報処理開発協会が実施したものを含む。)のうち、上記試験に相当する試験も対象とします。
 ※基本情報技術者試験、情報セキュリティマネジメント試験及びITパスポート試験は対象外とします。

3 試験内容

試験	日程等
小論文	テーマ 「行政のDXに関し、市民サービスの向上と行政事務の効率化の観点から本市において何に取り組み、どういった効果を上げたいと考えているか。」 字数 1200字以内 ※上記テーマでそう思うに至った自身の経験や経緯等を踏まえて、具体的なアイデアを提示して1200字以内で記述してください。 提出日 試験申込時（令和5年12月15日(金)～令和6年1月21日(日)）
個人面接	日程 令和6年2月上旬から中旬のいずれか指定する1日 会場 尼崎市内 ※試験の詳細(日時・会場等)は、申込期間終了後にメールで通知します。
SPI性格検査	日程 令和6年1月22日(月)～2月4日(日) ※面接や採用時の参考資料とするために実施します ※SPI性格検査は、上記期間内に自宅のパソコン等で受験していただきます。受検案内は申込期間終了後にメールで通知します。

合否結果発表ページ



合否発表については、市ホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに、メールで通知します。

4 申込手続

《試験情報掲載ページ》

<https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/shisei/bosyu/syokuin/1035306.html>

(市ホームページのトップページから「1035306」でID検索)

試験情報掲載ページ



事前準備	<u>A 申込様式</u> 上記のページに掲載している申込様式データをダウンロードしていただき、その様式内の必要事項を入力し作成してください。 <u>B 小論文</u> 上記のページに掲載している小論文様式データをダウンロードしていただき、作成してください。
------	--

<p>申込方法</p>	<p>① 上記の試験情報掲載ページにアクセスし、ページ内の専用フォームから申込を行ってください。</p> <p>② 専用フォームに記載している手順をよく読み、同意ボタンを押して次に進んでください。</p> <p>③ 必要事項を入力するとともに、事前に準備した <u>A</u> 及び <u>B</u> のデータを添付したうえで、入力内容に誤りが無ければ、送信ボタンを押してください。</p> <p>④ 入力されたメールアドレスに【 受験番号 】を記載した電子メールが届きますので、必ず控えておいてください。</p>
<p>注意事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 申込後にご登録いただいたメールアドレスに登録確認メールや試験案内メールが各システムより送信されますので、必ず内容をご確認ください。 ■ 「@city.amagasaki.hyogo.jp」「@arorua.net」のドメインから送信される電子メールが受信できるように設定してください(スマートフォンの設定方法については、各自で確認してください)。 ■ 使用するパソコンや通信障害によるトラブルは一切責任を負いません。また、申込に係る通信料は申込者の負担となりますので、予めご了承ください。 ■ お申込みいただいた情報は、個人情報の保護に関する法律により保護され、採用事業等以外の目的で利用することはありません。

5 勤務条件

(1) 役職

採用後は係長職として任用します。

(2) 初任給等（令和5年4月1日現在）

705, 280円（地域手当を含む）

※通勤手当、期末手当等をそれぞれの規定に基づいて支給します。

(3) 勤務形態

勤務時間は月曜日から金曜日までの午前8時45分から午後5時30分まで（うち正午から午後1時までは休憩時間）です。

(4) 休暇等

年次有給休暇、夏季休暇（4月1日採用の場合、年次有給休暇は20日、夏季休暇は6日）などがあります。

(5) 勤務場所における受動喫煙防止措置の状況

勤務する施設は、敷地内禁煙です。

※勤務場所により、受動喫煙防止措置の状況は異なります。

求める職員のすがた 「市民とともに、勇気と智恵を」

『市民とともに』 — 市民の立場に立って市民とともに考え行動することができる

『勇気と』 — 困難な課題に対して果敢に取り組むことができる

『智恵を』 — 新たな発想や豊富な知識・技術・経験を備えている

